

日本多施設共同コーホート研究(J-MICC 研究)

2024 年度第 2 回全体会議(ハイブリッド開催) 議事録

日時:2024 年 12 月 3 日(水)13:00~17:10

会場:JR ゲートタワーカンファレンス会議室5・6

出席者(敬称略):

松尾恵太郎、田村高志、道端伸明、成松宏人、栗木清典、菱田朝陽、伊藤秀美、鈴木貞夫、永吉真子、喜多義邦、三浦克之、高嶋直敬、小山晃英、渡邊毅、池崎裕昭、原めぐみ、郡山千早、醍醐弥太郎、鈴木越治、松永貴史、富田仁美、西本大策、江口英孝、今枝奈保美、後藤千穂、桃沢幸秀、碓井喜明、齋藤英彦、森際康友、和田恵子、寶澤篤、清水厚志、大桃秀樹、須藤洋一、山崎弥生、中尾元基、今田恒夫、原田成、土岐了大、後藤温、篠崎智大、中枳昌弘、大橋勇紀、中村洋子、チェイ・チョイ・ライ、渡邊要、中村翔、岡本真澄、戸塚和杜、渋谷真優子、中島加奈子、鈴木璃恩、樋口佳那、川田梨絵、林櫻松、川合紗世、篠壁多恵、景山斎、井本逸勢、尾瀬功、小柳友理子、岩下雄二、Sibale Daisy Sibongile、山本清花、春日井由美子、川浦正規、鈴木緑、平野京子、西脇環、篠原佳美、川口美都、花岡生久子、安藤優里、上林麻紀、加藤龍一、大谷隆浩、中川弘子、砂山真琴、永谷憲司、渡邊美貴、門田文、山田知子、宮川尚子、尾崎悦子、石津将、渡邊謙吾、西田裕一郎、古川拓馬、中村登志子、小林孝巨、島ノ江千里、古川祐太郎、田ノ上史郎、指宿りえ、DHRUVA Athira、松山吏香、Inria Astari Zahra、日高敬文、Alya Nisrina Fadhila、中山昌喜、松尾洋孝、豊田優、清水聖子、水野朋子、中島宏、近藤高明、奥深山寛、加藤昌志、春里暁人、香川匠、森田えみ、藤和太、塩水鈴菜、田中そら、前原朝子、山田幸子、濱陽子、浅枝麻夢可、若井建志、久保陽子、岡田理恵子、GIAN Nur Aizah、光田洋子、澤野ゆかり、木村悦子、渡邊優子、登之内まゆ子、服部秀美

非公開部分(議題1-4、8)の事前登録者 128 名

一般公開セッション(議題5-7)の事前登録者 40 名(上記事前登録者を除く)

【非公開セッション】(議題1-4)

1. 主任研究者 挨拶
2. 「コホート・生体試料支援プラットフォーム(CoBiA)」研究支援代表者 挨拶
3. 中央事務局報告
4. J-MICC 研究の現状と展望

【一般公開セッション】(議題5-7)

5. J-MICC 研究報告 (3論文)

- ◆ 松永 貴史 先生 (名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学分野)
Associations of breastfeeding history with metabolic syndrome and cardiovascular risk factors in community-dwelling parous women: The Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study. *PLoS One* 2022; 17: e0262252.
- ◆ 富田 仁美 先生 (京都府立医科大学大学院医学研究科 地域保健医療疫学)
Seven-plus hours of daily sedentary time and the subsequent risk of breast cancer: Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study. *Cancer Sci* 2024; 115: 611-622.
- ◆ 西本 大策 先生 (鹿児島大学医学部保健学科 基幹看護学講座)
Association between awareness of limiting food intake and all-cause mortality: A cohort study in Japan. *J Epidemiol* 2024; 34: 286-294.

6. 招待講演、担当研究者募集

<招待講演>

- ◆ 鈴木 越治 先生(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野)
Causal Mechanisms in Biomedical Science

<担当研究者募集>

- ◆ 松尾 恵太郎 先生(主任研究者・愛知県がんセンター研究所がん予防研究分野)

7. 一般公開終了挨拶

【非公開セッション】(議題8)

8. 閉会挨拶